

「新熊谷プロジェクト」で、「学力日本一」を目指します！

熊谷市教育委員会

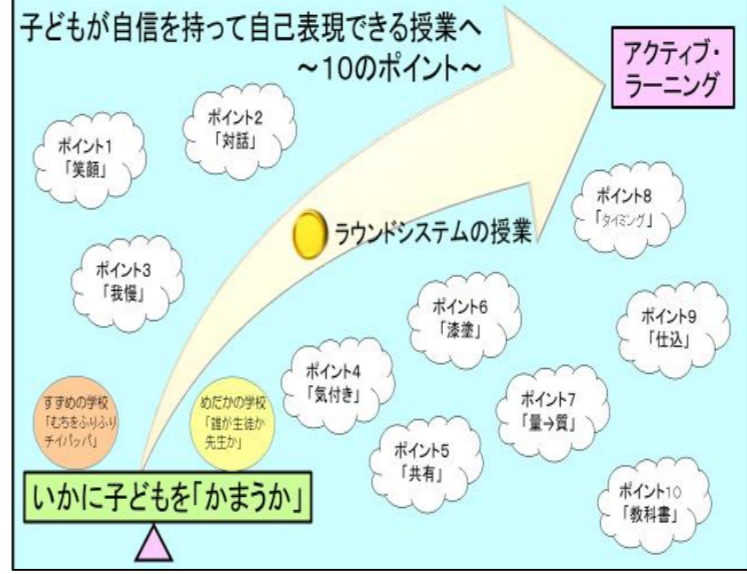
熊谷市では、テスト等の一般的な学力検査によって測定できる、いわゆる「知力」だけを学力と捉えていません。思いやりの心などの「徳力」や、走る力、投げる力などの「体力」も広い意味での学力と捉え、知・徳・体のバランスのとれた学力を身に付けさせることにより、子どもたちに「生きる力」、未来の社会を「生きぬく力」を育成します。

教科横断的でオーセンティックな授業

関連する教科や複数の単元にまたがる学習内容を精選、統合するなど、「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善により、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」、いわゆる汎用的能力を育成します。

【教科横断的な授業】
 関連する教科や複数の単元にまたがる学習内容を精選、統合する授業
 例 「環境にやさしい熊谷をアピールしよう！」
 「環境問題」・・・ごみ処理とその利用【社会】
 「まとめる活動」・・・学級新聞を作ろう【国語】

【オーセンティックな授業】
 現実社会に存在する、本物の実践に可能な限り近づけた学び
 例 40人乗りのバスがあります。140人を運ぶには何台のバスが必要ですか。
 $140 \div 40 = 3 \frac{1}{2}$ $3 \frac{1}{2}$ 台のバスが必要！？



「教育長あいさつ」

対話を通して学ぶ子どもたち

学校
『学校の教で花が咲き』

知
「子どもたちの学力を伸ばす」

- 学習内容を明確にした授業
- 「総合的な学習の時間」を中核としたカリキュラム改善
- 「子どもと教師、子ども同士が向かい合い、活字を用いた授業」を基本にしながら、ICT機器、1人1台端末を効果的に用いた授業
- 英語「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
- 「テストで力をつける」という考えのもと、授業等で全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査の問題を活用
- 補充学習充実のための「くまなびスクール」を全小・中学校で実施
- 英語指導専門員の訪問指導による教員の資質向上
- 学力向上補助員や特別支援教育支援員、日本語指導補助員による多様なニーズに対応した指導

黒板と電子黒板を併用した授業

タグラグビーで汗を流す子どもたち

徳
「子どもたちの豊かな心を育む」

- 郷土愛の醸成(熊谷次郎直実、萩野吟子等々)
- 実生活における道徳の「見える化」
- 「熊谷の子どもたちは、これができます！」
 『4つの実践』と『3減運動』
- 「スマホ使い方宣言」、「いじめ撲滅宣言」の推進
- 「タブレット端末の約束5か条」の徹底
- 生徒指導マニュアルを活用した積極的な生徒指導
- 命の大切さを学ぶ「生命(いのち)の授業」
- インクルーシブ教育、特別支援教育の充実

体
「子どもたちの体力を伸ばす」

- 運動の特性を理解させ、運動量を増やす体育授業
- HQCシートを活用した生活習慣改善
- 体育指導専門員の訪問指導による教員の資質向上
- アルカス熊谷によるタグラグビー教室
- 「暑さ対策」小・中学校委員会活動、地域へ発信！
 中学生サポーター事業
- 体力向上推進委員会
- 新体力テストの分析

「生きる力」

家庭
『家庭の教で芽を出し』

家庭とのつながり

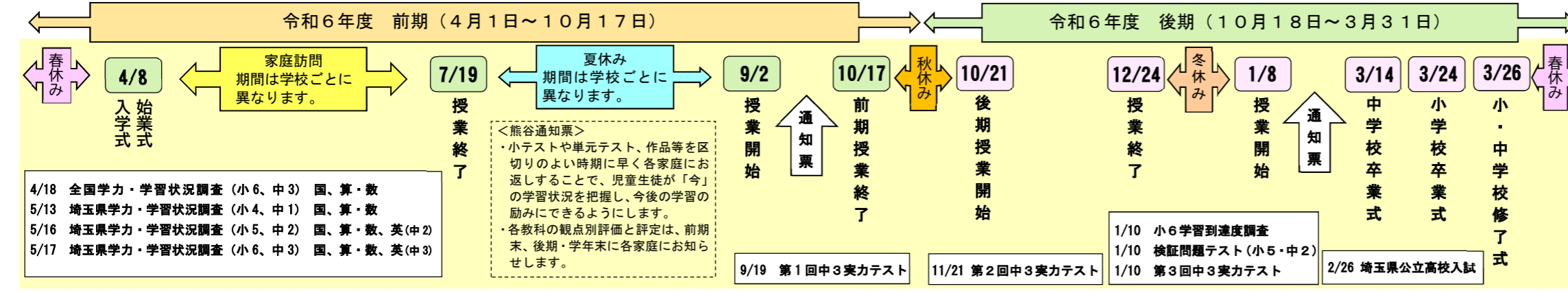
- 「熊谷の子どもたちは、これができます！」
 『4つの実践』と『3減運動』
- スマホ使い方宣言、タブレット端末の約束5か条
- 熊谷通知票で評価材料を各家庭に早くお知らせ

「教育の道は、
 家庭の教で芽を出し、
 学校の教で花が咲き、
 世間の教で実がなる」
 (明治21年、本市弥藤吾に
 設立された幡羅高等学校
 『家庭心得』)

地域
『世間の教で実がなる』

地域との連携

- コミュニティ・スクールの推進
- 放課後子ども教室、学校応援団等
- 青少年健全育成活動
- 地域防災教育



【令和5年度全国学力・学習状況調査の結果】
 ○全国及び県の平均を上回り、限りなく「学力(知)日本一」に近い結果 (平均正答率(%))

教科	小学校6年生		中学校3年生		
	国語	算数	国語	数学	英語
全国	67.2	62.5	69.8	51.0	45.6
埼玉県	68.0	62.0	71.0	52.0	46.0
熊谷市	73.0	69.0	73.0	55.0	46.0

※「英語」は「話すこと」調査を除く

【令和5年度新体力テストの結果】
 ○まさに「学力(体)日本一」の結果
 ○小学校5年生、中学校2年生男女ともに、全国1位の県の値を超えている。
 《項目》50M走、ボール投げ、立ち幅跳び、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルラン(小)、持久走(中)
 《体力合計点》1項目10点満点で記録に応じて得点化した8項目の合計得点を体力合計点という。得点が高いほどよい。
 体力合計点 埼玉県の丸数字は全国での都道府県順位

	小学校5年生		中学校2年生	
	男子	女子	男子	女子
全国	52.59	54.28	41.32	47.22
埼玉県	54.31⑦	56.67⑦	43.08⑦	50.40①
熊谷市	57.81	61.41	44.45	54.12
全国1位の県	56.44	58.96	44.37	50.40

【令和5年度スコア型英語4技能検定「GTEC」の結果】
 ○4技能とも全国を上回っている。
 全国のスコアは、私立中学校を除く全国参考値 各技能210点満点

	聞く技能	読む技能	話す技能	書く技能
全国 中学校3年生	106.0	100.0	97.0	156.0
熊谷市 中学校3年生	118.3	105.4	111.8	159.9
全国との差	+12.3	+5.4	+14.8	+3.9

【「熊谷の子どもたちは、これができます!『4つの実践』と『3減運動』】
 7つの項目の合計 (%)

	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市全体	100	86	85	85

ほぼ毎日、朝食を食べる割合 (%)

	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市全体	100	97	96	96

教育研究所では、相談活動を行っています。

- 相談内容
 - 勉強や友だちのこと
 - 不登校やいじめのこと
 - 家庭や家族のこと
 - その他、悩みや不安など
- 相談方法と場所
 - 面接相談
熊谷市役所6階、教育研究所教育相談窓口
 - 電話相談
①教育研究所教育相談窓口：048-524-1111(内線551)
②熊谷市教育支援センター
さくら教室：048-523-1570

©熊谷市